消防団長 角谷一基さん

経歴

平成8年度 団員 平成9年度 部長 平成27·28年度 副団長 平成29·30年度 団長



受け継がれる絆で地域を守る 我ら、ウルトラファイヤーマン

人生のなかで最も楽しく過ごす事ができる20代の 大切な時期に消防団に所属して厳しい訓練を積み、 いつ発生するか分らない火災や風水害に身も心も備 える。そんな地域のヒーローが碧南市に多くいるこ とを皆さんはご存知でしょうか。 私たちの知っているテレビのなかのヒーローは、 決められた時間内にお決まりのストーリーで悪をやっつける正義の味方です。しかし、皆さんの身近にいる碧南市のヒーローはいつ終わるのか分らない消火活動や厳しい環境での防災活動など汗にまみれて泥臭く消防団員として活動している地域の若者です。

私たち碧南市消防団96人は地域の安心・安全は自分たちで守るという正義のもとに活動しています。 そんな私たちの組織は、1918年に発足した消防組に由来します。それから100年、属してきた先輩方は多くの困難を乗り越えて必死にこのまちを守り抜いてきたと想像します。発足以来の志と伝統は私たちの世代で引き継ぎ、活動を通じて次世代へとつなげていきます。

団員を輩出していただいた各事業所の皆さんやご 家族の皆さんには心より感謝しております。急な出 動などでご迷惑をお掛けすると思いますが、どうか 地域のヒーローを温かく見守っていただきたいと願 っています。団員たちは必死に訓練に取り組み、命 の尊さと向き合いながら活動に励んでいます。今後 もご理解とご協力をお願いします。



町をきれいに クリンピー情報局

問合せ 環境課ごみ減量係

生ごみは水きりをして 出しましょう

夏は果物や野菜など水分の多い生ごみが多く出る時期です。市では毎年約12,000トンの燃やすことのできるごみが各家庭から出されています。

一般的に家庭ごみの約40%が生ごみで、そのうち水分量は約80%といわれています。市の場合、年間約4,000トンもの水分をクリーンセンター衣浦で燃やしていることになります。各世帯が1日に10ccでも水切りをすることで、市全体で年間約100トンのごみの減量につながり、処理費用を削減することができます。水切りは、ごみの減量とともに生ごみの腐敗や悪臭の発生を少なくする効果もあります。生ごみの水切りにご協力をお願いします。

生ごみの減量と リサイクルをしましょう

市では、各家庭から出る生ごみの減量とリサイクル(堆肥化)するために、生ごみ処理機やコンポストの購入補助を行っています。市内の各販売店で購入時に申請できます。是非ご利用ください。

| 内容 | コンポスト容器 | 生ごみ処理機 |
|------|--|---|
| 対象者 | 市内在住者(承認を受けた市内の販売 店から購入した人) | |
| 対象個数 | 1世帯2台まで | 1世帯1台まで |
| 補助率 | 3分の2 (上限7,000円) ※1円未満の端数 は切り捨てです。 | 3分の2 (上限50,000円) ※1,000円未満の端 数は切り捨てです。 |